

【CSRの取り組み】 杉並区から感謝状を受領

杉並区次世代育成基金への寄付を通じて 次世代を担う子どもたちの健やかな成長を支援

ケンコーマヨネーズ株式会社（東京本社：東京都杉並区 代表取締役社長：島本 国一）は、地域社会への取り組みとして、当社本社がある杉並区の独自の仕組みである「杉並区次世代育成基金」に賛同し、寄付を行っています。このたび、その寄付に対して杉並区より感謝状を受領しましたのでお知らせします。

当育成基金への感謝状は一定の寄付額を基準に授与されるもので、当社は2018年に続いて2度目の受領となりました。

感謝状の贈呈は10月19日（木）に杉並区内の児童青少年センターで行われ、杉並区の次世代育成基金担当者と当社のCSR担当者が出席しました。



杉並区次世代育成基金とは、次世代を担う子どもたちが、自然・文化・スポーツなどさまざまな分野における体験・交流事業への参加を通して視野を広げ、将来の夢に向かって健やかに成長できるように支援するために2012年に創設された基金です。これまでに区内の企業や個人から累計1億円以上の寄付が集まり、杉並区の子どもたちがほかの自治体の子どもたちとお互いに行き来し交流することで学びを得る事業や、海外留学などのプロジェクト費用として活用されています。

当社は、杉並区最大級のイベントである『すぎなみフェスタ』や杉並区の産業（商業・農業・製造業）を身近に感じるためのイベント『すぎなみ産業マルシェ』に出店し、マヨネーズやドレッシング、ソースなどの販売を行い、2014年からその売上の一部を杉並区次世代育成基金へ寄付しています。

『すぎなみフェスタ』は今年も11月4日（土）・5日（日）に荻窪・桃井原っぱ公園 他で開催予定です。当社もブースを出店し商品を販売します。地元の方が多く集い、世代を超えた交流が生まれるイベントに出店することで、地元企業として杉並区の発展に貢献するとともに、当社の社名や商品を広く知っていただくきっかけとしています。



昨年の当社ブースの様子（すぎなみフェスタ）

今後も食育活動や地域に向けた社会貢献活動に積極的に取り組み、CSR活動を推進してまいります。

《本資料に関するお問い合わせ先》

ケンコーマヨネーズ株式会社 経営企画本部 広報・IR課 Mail : kouho@kenkomayo.co.jp